

令和4年度安八郡PTA連合会 活動報告

令和4年度 安八郡PTA連合会 講演会

【開催要項】

- 1 目的 (活動目標) 「和(輪)を広げ、ともに学ぶPTA活動」の実現をめざし、研究を深め、実践に生かしていく。
- 2 主催 安八郡PTA連合会
- 3 日時 令和4年10月26日(水) 午後3時00分～
- 4 開催形式 (1)メイン会場 開催本部 安八町中央公民館(安八町内 及び 希望会員)
(2)オンライン形参加(Zoom) 各校のサテライト会場(14)を結んでのオンライン開催
(3)当日の講演資料を各校へ配信(校内研修に)
- 5 参加者 安八郡各単位PTA会員
オンライン開催のため、各校サテライト会場への参加者数は限定しない。
(各校会場の実情で参加者数を決定。)
- 6 日程 (1) 開会の言葉 15時00分
(2) 会長あいさつ
(3) 来賓あいさつ 安八町教育委員会 教育長 青山 桂子 様
(4) 郡PTA連合会表彰 披露
(5) 講師紹介
(6) 講演会

「ジェンダー平等の社会実現に向けて」 ～トランスジェンダー女性の立場から～ 講師 LGBTs 集いと支援の場ぎふ・ぽすぼーと 共同代表 雪 齋 様
--
- (7) 質疑応答
- (8) お礼の言葉
- (9) 諸連絡 閉会の言葉





ジェンダー平等社会の
実現にむけて
～トランスジェンダー女性の
立場から～
LGBTs支援と集いの場 ぎふ・ばすぽーと
共同代表 香齋

お寄せいただいたご質問

1. 学校における性の多様性を踏まえた対応について
2. セクシュアルマイノリティの生きづらさ
3. 保護者や教師などの関係者による理解・支援の進め方
4. 学校の教育活動・PTA活動における改善点など

差別・偏見・いじめなどの問題を自分事として捉え、自分自身を変えていかなければ、と考えることが、真のダイバーシティを実現するための鍵になる

ジェンダー平等は

5 ジェンダー平等を実現しよう

「目標」
ジェンダーの平等を達成し、全ての女性と女児のエンパワメントを図る

Gender (ジェンダー) とは
社会的・文化的につくられる性別

Sex (セックス) とは
生物学的な性別

男らしさ 女らしさ

男 女

身近なジェンダー問題として

・このイラスト、何か気付かれませんか？

とにかく女性は忙しい！

家事の種類 **244** 項目

独りぼっちじゃないよ

制服を着た女子生徒112
020年春、福岡県内

スカートをはいて中学校に通いたい。福岡県内の公立中学校に通う、2年のトランスジェンダーの女子生徒(18)は、中学入学当初から性自認にそった女子の制服で通う。小学校と中学校が入学前から話し合い、環境を整えた。トランスジェンダーの女子生徒がスカートをはくことは、心理的・社会的にハードルが高い。「当事者の子に、私の事例を伝えたい。独りぼっちじゃないと伝えたい」

養護教諭の先生に聞きました

事例①
●制服を着たくない女子生徒
☑だんはジャージで登校
☑どうしても着用というときは
☑生理を毛嫌
☑生理中は学校に来ない
理由
・女子トイレは使いたくない・使えない
・多目的トイレも使うの嫌

事例②
●ある女子生徒
☑大人になったら男としていきたい(今は我慢している)
☑親に話したら親はパニックになるから話せない
☑自分の望む性で生きたい

欠席

痛々しさ、分かってあげられますか？

本人の我が儘なんでしょうか？